

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	75%	20%	5%	もう少し動き回れるスペースが欲しい。 体を動かしたい子どもには、ややスペースが足りないかもしれません。	県の指定基準を満たしたスペースを確保しています。 利用人数や活動内容によって、近隣の公園や地域施設に行ったり、1階を使ったりしています。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	80%	20%		OTやSTの専門の方がいればより良いと思います。 長期休暇や休日利用の時に先生の人数が少ないように感じた。	県の指定基準を満たした職員配置をしています。 現在、当教室には理学療法士がいます。また、他教室には作業療法士や心理士がいるので、連携しながら支援を行っていきます。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	60%	35%	5%	雨の日は階段が少し怖いです。 外階段が錆びていて欠けているところがあり、危ない感じがします。 外階段がすべりやすいと思います。 階段が急でゆっくり片足ずつ降りています。(子ども)	構造上の問題解決は困難ですが、階段や段差のある場所についてはご利用者様の障害特性に合わせてその都度職員が安全に活動できるよう対応することで補っています。
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	95%	5%			ご利用者様の発達段階に合わせ具体的な支援内容を設定していきます。ご理解いただけるよう、分かりやすく丁寧な説明を心がけていきます。
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	95%	5%			HUGや公式LINE等で活動内容をお知らせしています。
	6	地域施設との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	50%	20%	30%	分かりません。 コロナで難しいと思います。 地域施設との交流とは、どのようなことでしょうか。	コロナ禍で障害のない子どもと活動する機会はありませんでした。 地域施設との交流では、カルチャーセンターや八千浦交流館はまぐみ等の公共施設を利用したり、地域の行事に参加したりしました。
	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100%				

保護者への説明等	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	90%	10%		子どもがしゃべれないので、お迎えの時に教室での様子など聞けるとありがたいです。	日々の様子や療育内容を丁寧にお伝えできるように努めていきます。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	80%	20%		相談をする時間や機会が増えると助かります。モニタリング時に面談している。	いつでも対応いたしますので、ご相談ください。長期休暇時は相談しやすいよう日時を設定してお知らせします。
	10	イベントや保護者会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	40%	35%	25%	保護者同士の関わりがコロナウイルス感染対策のためか少なく感じる。コロナで難しいと思います。保護者同士で関わることはいいです。保護者会の活動とは？私が参加していないだけかもしれませんが…。	コロナ禍で保護者の方が交流する場を設けることができませんでした。今後は、特別活動や避難訓練等、保護者の方が参加できるように計画していきます。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	95%	5%		苦情の件数はおたよりにありますが、内容は分からない。	苦情の内容は、個人情報保護の観点から当事者の方のみご説明しています。職員一同体制を徹底し真摯に対応させていただきます。また、苦情等があった場合には再発防止に努めます。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	90%	10%		トイレのことなど、先生方で情報がきちんと共有されているか不安な面があります。	支援前の打ち合わせで情報共有を徹底します。また、お迎え時や送迎時に様子をお伝えするように心がけていますが、お伝え出来なかった時は、HUGや公式LINEを利用してお知らせします。
	13	定期的に会報で、ホームページ等で活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	100%				
非常時等	14	個人情報に十分注意しているか	100%				
	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル、避難経路を策定し、保護者に周知・説明されているか	85%	15%		避難経路など説明を受けたことはありません。感染症対応マニュアルがよく分かりません。	マニュアルや避難経路等は、玄関や面談室に掲示してご利用者様と保護者様に周知しています。また、災害や事故の対応について契約時に管理者がご説明しています。

の 対 応	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	90%	10%		どのような訓練をいつ行っているかわからない。	今年度は、水害や地震を想定した訓練を行いました。今後も計画的に訓練を実施していきます。また、実施状況や内容についても報告していきます。
満 足 度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	95%	5%		1日利用の時、朝泣くことがある。楽しく通っていると思います。本人は何も言いませんが。	ご意見ありがとうございます。楽しく通所してもらえるよう、努力していきます。
	18	事業所の支援に満足しているか	95%	5%			満足していただけるよう、研修に励み、より一層努力していきます。

*1「放課後等デイサービス計画(個別支援計画)」は、放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

*2「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

（保護者等の皆様へ）

○ この児童発達支援評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所を利用しているお子さんの保護者等の方に、事業所の評価をしていただくものです。

○「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」のいずれかに「○」を記入していただくとともに、「ご意見」についてもご記入ください。

「どちらともいえない」、「いいえ」に○を記入した場合、必ず「ご意見」をご記入ください。